



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年11月6日

上場会社名 株式会社フェイスネットワーク 上場取引所 東
 コード番号 3489 URL https://faithnetwork.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)蜂谷 二郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員 (氏名)石丸 洋介 (TEL)03(6432)9937
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	9,672	64.7	330	538.3	251	—	172	—
2020年3月期第2四半期	5,873	114.7	51	—	△76	—	△55	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	34.55	—
2020年3月期第2四半期	△11.17	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,853	4,253	35.9
2020年3月期	13,295	4,229	31.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 4,253百万円 2020年3月期 4,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期(予想)			—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	5.2	1,050	1.4	850	5.7	560	2.2	112.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(2020年11月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	4,980,000株	2020年3月期	4,980,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	77株	2020年3月期	77株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	4,979,923株	2020年3月期2Q	4,979,990株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いておりますが、感染症拡大防止のための様々な措置が講じられ、社会経済活動のレベルが段階的に引き上げられる中で、持ち直しの動きも見えてきております。各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、秋以降、感染症の再拡大の懸念があり、先行きは依然不透明な状況が続いております。

当社が属する不動産業界におきましては、2020年度上半期の首都圏マンションの供給戸数が8,851戸と前年同期26.2%の減少となる一方で、地価の上昇や建設コストの高止まり、都心部の物件の需要の底堅さ等により、平均価格は6,085万円(前年同期比1.3%増)、平米単価は93.1万円(前年同期比3.3%増)と、いずれも上昇という状況で推移しました((株)不動産経済研究所調べ)。

新型コロナウイルスの感染拡大により欧米の不動産市場が大きな影響を受ける中、比較的影響の小さい日本の不動産市場が注目されてきております。中でも、安定した収益が見込めるレジデンスに対する注目は高く、居住用不動産への投資需要は増加傾向にあると捉えています。

このような状況の中、当社は城南3区を中心に新築一棟RCマンションGranDuoシリーズの企画開発及び販売を推進するとともに、システム投資を強化し、将来の成長に向けた事業基盤の整備を進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高9,672,148千円(前年同期比64.7%増)、営業利益330,808千円(前年同期比538.3%増)、経常利益251,571千円(前年同期は76,356千円の損失)、四半期純利益172,052千円(前年同期は55,632千円の損失)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

①不動産投資支援事業

不動産投資支援事業につきましては、不動産商品18件、建築商品3件を販売いたしました。売上高は9,368,109千円(前年同期比67.7%増)、セグメント利益は266,432千円(前年同期は16,616千円の損失)となりました。

②不動産マネジメント事業

不動産マネジメント事業につきましては、売上高は304,038千円(前年同期比5.3%増)、セグメント利益は64,375千円(前年同期比5.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間における総資産は、前事業年度末に比べ1,442,495千円減少し、11,853,430千円となりました。その要因は、主に販売が順調に進んだため、現金及び預金が1,907,424千円増加し、販売用不動産が300,597千円、仕掛販売用不動産が2,996,743千円、完成工事未収入金が217,371千円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ1,467,094千円減少し、7,599,705千円となりました。その要因は、主に販売用商品の減少に伴い、借入金が610,193千円、工事未払金が819,092千円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ24,598千円増加し、4,253,724千円となりました。その要因は、主に繰越利益剰余金が四半期純利益により172,052千円増加し、配当金の支払いにより149,397千円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ1,907,424千円増加し、4,287,035千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,802,353千円(前年同期は1,860,859千円の支出)となりました。これは主に、税引前四半期純利益を251,653千円計上、たな卸資産が3,137,815千円、完成工事未収入金が217,371千円減少し、工事未払金が820,526千円減少、法人税等の支払を121,716千円行ったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、92,310千円(前年同期は9,287千円の収入)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出を63,322千円、関係会社出資による支出を9,000千円計上したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、802,618千円(前年同期は325,814千円の収入)となりました。これは主に、長期借入金による収入が1,665,500千円及び短期借入金の純増額が164,740千円あった一方、長期借入金の返済による支出2,440,434千円、配当金の支払149,213千円があったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、2020年5月22日に発表いたしました予想数値を変更しております。詳細については、本日(2020年11月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,379,610	4,287,035
完成工事未収入金	252,257	34,885
販売用不動産	549,452	248,855
仕掛販売用不動産	7,661,249	4,664,506
前渡金	97,966	86,005
その他	73,390	83,405
流動資産合計	11,013,927	9,404,692
固定資産		
有形固定資産		
建物	901,333	1,054,988
構築物	2,406	2,406
機械及び装置	101,514	101,514
車両運搬具	18,455	16,983
工具、器具及び備品	41,121	42,938
土地	1,215,389	1,289,983
減価償却累計額	△191,583	△222,884
有形固定資産合計	2,088,638	2,285,932
無形固定資産	19,213	20,724
投資その他の資産	174,147	142,081
固定資産合計	2,281,999	2,448,738
資産合計	13,295,926	11,853,430

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,259,057	439,964
短期借入金	339,650	504,390
1年内返済予定の長期借入金	2,502,411	2,222,398
1年内償還予定の社債	73,400	73,200
未払金	94,999	115,334
未払法人税等	136,465	92,874
前受金	377	394
未成工事受入金	169,565	113,900
預り金	215,310	241,315
賞与引当金	102,214	90,676
アフターコスト引当金	9,809	15,482
工事損失引当金	6,916	—
株主優待引当金	—	18,135
その他	22,489	39,605
流動負債合計	4,932,665	3,967,673
固定負債		
社債	96,500	60,000
長期借入金	4,013,670	3,518,749
その他	23,963	53,282
固定負債合計	4,134,134	3,632,032
負債合計	9,066,800	7,599,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	681,120	681,120
資本剰余金		
資本準備金	631,120	631,120
その他資本剰余金	220	220
資本剰余金合計	631,340	631,340
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	8,700	6,159
繰越利益剰余金	2,900,860	2,926,056
利益剰余金合計	2,919,560	2,942,216
自己株式	△101	△101
株主資本合計	4,231,919	4,254,574
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△2,793	△849
評価・換算差額等合計	△2,793	△849
純資産合計	4,229,126	4,253,724
負債純資産合計	13,295,926	11,853,430

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	5,873,602	9,672,148
売上原価	5,065,390	8,614,927
売上総利益	808,211	1,057,220
販売費及び一般管理費	756,383	726,412
営業利益	51,828	330,808
営業外収益		
自動販売機収入	154	102
助成金収入	700	10
保険料収入	3,137	2,622
その他	766	178
営業外収益合計	4,758	2,913
営業外費用		
支払利息	75,403	66,952
支払手数料	33,609	6,792
その他	23,931	8,405
営業外費用合計	132,944	82,149
経常利益又は経常損失(△)	△76,356	251,571
特別利益		
固定資産売却益	—	82
特別利益合計	—	82
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△76,356	251,653
法人税、住民税及び事業税	1,145	80,434
法人税等調整額	△21,868	△834
法人税等合計	△20,723	79,600
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△55,632	172,052

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△76,356	251,653
減価償却費	27,089	29,509
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1	△11,537
アフターコスト引当金の増減額 (△は減少)	2,525	5,673
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△6,916
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	18,135
支払利息	75,403	66,952
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△82
完成工事未収入金の増減額 (△は増加)	285,768	217,371
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,211,990	3,137,815
前渡金の増減額 (△は増加)	△154,929	11,961
工事未払金の増減額 (△は減少)	△340,418	△820,526
未成工事受入金金の増減額 (△は減少)	△105,871	△55,665
その他	△169,906	145,550
小計	△1,668,689	2,989,894
利息及び配当金の受取額	52	48
利息の支払額	△75,917	△65,872
法人税等の支払額	△116,305	△121,716
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,860,859	2,802,353
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,430	△63,322
有形固定資産の売却による収入	—	300
無形固定資産の取得による支出	△8,967	△4,250
関係会社出資金の払込による支出	—	△9,000
その他	19,684	△16,037
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,287	△92,310
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	621,602	164,740
長期借入れによる収入	3,131,900	1,665,500
長期借入金金の返済による支出	△3,351,703	△2,440,434
社債の発行による収入	100,000	—
社債の償還による支出	△26,700	△36,700
配当金の支払額	△149,248	△149,213
その他	△34	△6,511
財務活動によるキャッシュ・フロー	325,814	△802,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,525,757	1,907,424
現金及び現金同等物の期首残高	2,747,573	2,379,610
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,221,816	4,287,035

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	5,584,846	288,756	5,873,602
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	5,584,846	288,756	5,873,602
セグメント利益又は損失(△)	△16,616	68,445	51,828

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	9,368,109	304,038	9,672,148
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	9,368,109	304,038	9,672,148
セグメント利益	266,432	64,375	330,808

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。